

満喫

島の悲願だった甲子園出場を実現させた選手たち。憧れの舞台を思う存分楽しんだ



躍動

肩の要として投手陣を巧みにリードした捕手。三回に安打を放つなど、攻守両面で躍動した



結束

チームは選手全員が島出身。固く結束して昨秋の近畿王者を相手に善戦した

甲子園に吹いた「春一番」

彦岐の「春一番」が甲子園を爽やかに吹き抜けた。横浜(神奈川)の19年ぶりの優勝で幕を閉じた第97回選抜高校野球大会。21世紀枠で初出場した彦岐は、1回戦で東洋大姫路(兵庫)に2-7で敗れたが、昨秋の近畿王者から先制点を奪い、最後まで諦めずに戦い抜いた。アルプススタンドには、島民らが集結して選手たちを後押し。甲子園は彦岐市の人口(約2万4000人)をはるかに上回る約4万人の観客で埋め尽くされた。夢舞台を思い切り楽しんだ島っ子の日を写真で振り返る。(甲子園取材班)



粘投

粘り強い投球を見せた浦上(上)と日高。日高は4回を1安打1失点と気を吐いた

彦岐 楽しんだ夢舞台



応援

一躍のアルプススタンドには島民約3000人を超える観客が集結。大声援で選手たちを後押しした。彦岐は「応援団」の最後は優勝に選ばれた



堅守

堅実な守備を見せた浦上(上)。昨秋の県大会から好プレーで何度もチームを救った



先制

難敵を相手に一回、2点を先行。5番打者の放った右前適時打はチームの記念すべき甲子園初安打になった

長崎県立
彦岐高等学校



甲子園出場へのご支援ご声援
ありがとうございました！

長崎県立彦岐高等学校野球部
特別後援会

令和7年4月吉日

- 名誉会長
- 全国離島振興協議会 顧問 白川 博一
 - 彦岐高校野球部OB会長 川井 智睦
 - 彦岐高校同窓会長 永田 宗広
 - 彦岐高校PTA会長 村田 信夫
 - 彦岐高校野球部保護者会長 浦上 啓吾
 - 彦岐高校校長 桑原 鉄次